

山名伸作

やまな・しんさく

経済地理学者(専攻分野地域経済論)、商学博士
香川大学教授、大阪市立大学教授、阪南大学学長
正四位瑞宝中綬章

経歴

生:大正15年(1926年)7月21日、岡山県井原市生まれ

没:平成15年(2003年)12月4日、享年78歳

昭和19年(1944年)3月	17歳	広島県立福山誠之館中学校卒業
昭和23年(1948年)3月	21歳	第六高等学校理科甲類卒業
昭和27年(1952年)3月	25歳	東京大学理学部地理学科卒業
昭和27年(1952年)4月	25歳	香川大学経済学部助手
昭和30年(1955年)3月	28歳	香川大学経済学部講師
昭和32年(1957年)7月	31歳	香川大学経済学部助教授
昭和39年(1964年)5月	37歳	香川大学経済学部教授
昭和39年(1964年)10月	38歳	大阪市立大学商学部助教授
昭和48年(1973年)2月	46歳	大阪市立大学同和問題研究室研究員
昭和48年(1973年)4月	46歳	大阪市立大学在外研究員としてイギリスに1年間留学
昭和50年(1975年)4月	48歳	大阪市立大学商学部教授
昭和51年(1976年)4月～ 昭和52年(1977年)3月	49～ 50歳	大阪市立大学評議員
昭和52年(1977年)9月	51歳	商学博士
昭和54年(1979年)4月～ 昭和55年(1980年)3月	52～ 53歳	大阪市立大学評議員
昭和58年(1983年)4月～ 昭和60年(1985年)3月	56～ 58歳	大阪市立大学商学部学部長
昭和63年(1988年)4月～ 平成2年(1990年)3月	61～ 63歳	大阪市立大学大学院委員
平成2年(1990年)3月	63歳	大阪市立大学退任

平成2年(1990年)4月	63歳	大阪市立大学名誉教授
平成2年(1990年)4月	63歳	阪南大学経済学部教授
平成5年(1993年)4月～ 平成7年(1995年)3月	66～ 68歳	阪南大学図書館館長
平成9年(1997年)4月～ 平成15年(2003年)3月	70～ 76歳	阪南大学学長(2期6年間)
平成15年(2003年)3月	76歳	阪南大学退任
平成15年(2003年)12月	77歳	正四位瑞宝中綬章

生い立ちと学業、業績

福山誠之館中学校、第六高等学校を経て、昭和23年(1948年)3月東京大学理学部地理学科を卒業すると、直ちに同年4月香川大学経済学部助手となり、以後講師、助教授を歴任して、昭和39年(1964年)5月教授となった。

昭和39年(1964年)10月大阪市立大学商学部助教授に転じ、昭和48年(1973年)2月同大学同和問題研究室研究員となった。

同年4月から1年間、在外研究員としてイギリスに留学した。

そして帰国後1年たって昭和50年(1975年)4月教授に昇進、昭和51年(1976年)4月から1年間、同大学評議員を務めた。

昭和52年(1977年)9月、商学博士の学位を取得した。

昭和58年(1983年)4月から2年間、商学部部長を務めた。

また、昭和63年(1988年)4月から2年間、大学院委員を務めた。

平成2年(1990年)3月同大学を定年退職し、4月大阪市立大学名誉教授となった。

専攻は、経済地理学特に地域経済論だが、大阪市立大学では同和問題研究室の研究員として、関東、九州を中心に全国18県の被差別部落を視察し、各地の部落の実態を軸に、運動、同和行政の現状・歴史を実地調査して、研究成果を多くの論文に仕上げ発表し、それをまとめた『被差別部落を歩く』の著書もある。

大阪市立大学退任直後の平成2年(1990年)4月には、阪南大学経済学部教授となり、平成5年(1993年)4月から2年間、図書館館長を務めた。

そして、平成9年(1997年)4月から2期6年間学長職に在って、同大学の発展に力を注いだ。

平成15年(2003年)3月、阪南大学を退任した。

同年12月5日、小腸がんで逝去、享年77歳。同日付けで、正四位瑞宝中綬章を受章。

石井和佳(昭和25年卒)

所属学会

日本地理学会

経済地理学会(評議員・関西支部長を歴任)

公 職

昭和56年(1981年)11月 大阪府公害対策審議会専門委員

～平成13年(2001年)3月 大阪市立大学医学部附属病院治験審査委員

平成元年(1989年)5月 大阪府四條畷市総合計画審議会委員

出典1:『福山誠之館十九会記念誌』、274頁、福山誠之館十九会編刊、昭和59年9月15日

2005年2月8日更新:経歴・出典●2006年5月30日更新:タイトル・連絡先(削除)●2008年4月1日更新:経歴●